

Cタイプ みんなに支えられて「私」らしく

日々、あらゆる場面において支援が必要となります。家族や友人、地域の方々の見守りに加え、介護保険サービスをより多く活用することで、住み慣れた自宅での生活を続けることができます。自発的に生活を送ることは難しくなりますが、多くの支援を活用することで、より安定した生活を送ることができます。

★図の見方 掲載ページ

サービスの種類

(7) 見守り支援 34 P8

サービスの番号

(5) 身体的ケア支援 19 P7

ヘルパーさんの手伝いで、自分の好きなものを作って食べたり入浴したりしています。

信頼できる人と一緒に買物に行ったり銀行に行ったりして、帰りにお茶をしています。

(5) 身体的ケア支援 P7 19

通い慣れた顔見知りのヘルパーさんから定期的な支援があります。

(7) 見守り支援 29 P8

地域の方々に見守ってもらっています。

(3) 病院受診の支援 P7 11

専門病院に行き、医師や看護師の助けを借りて生活しています。病気が不安定になったときには専門の医師が相談にのってくれます。

子供たちが定期的に遊びに来れます。

(3) 病院受診の支援 P7 12

訪問診療を利用することで、自宅に医師や看護師が自宅へ来て、健康管理をする支援があります。

(1) 社会参加・仲間作り支援 5 P7

デイサービスで職員の支援を受けながら体を動かしたり、趣味の絵手紙やカラオケを楽しんでいます。コーヒーを飲むのも楽しみです。

(10) 権利擁護のための支援 P8 49 53

成年後見人を利用しています。

(9) 家族支援 46 P8

家族交流会に参加して夫の負担軽減を図っています。

(7) 見守り支援 31 P8

おまわりさんが声をかけてくれるから安心です。

(7) 見守り支援 33 P8

GPSを持っているので道に迷っても安心です。

(8) 住まいの支援 P8 39 42

夫の介護負担を減らすためにショートステイを始めとした様々な介護サービスをフルに利用しています。

(8) 住まいの支援 P8 38 40

グループホームや特養など住宅の選択をケアマネージャーに相談しています。

頼れる人と乗り物に乗ってお墓参りに行っています。

(6) 介護サービス調整支援 22 P7

施設での生活

→ 街道はDタイプにつづく

→ おうちでの生活

ほほえみ・まちだ街道